

Aichi あいちの学童保育

県連協ニュース 2026-No. 1

2026年6月2日発行
愛知学童保育連絡協議会

TEL: 052-872-1972 FAX: 052-308-3324
Email: aichigakudou@gakudou.biz



第57回愛知学童保育連絡協議会 定期総会を開催しました

5月17日(日)13:30~Zoomにて第57回定期総会を行いました。来賓15名(うち、関係団体2名)にご出席いただき、ご挨拶をいただきました。計43名の参加でした。

●ご出席いただきました方のお名前をご紹介します。(選挙区順に掲載)

衆議院議員

減ゆ	河村 たかし 様	国民	古川 元久 様
国民	水野 良彦 様	国民	日野 紗里亜 様
自民	石井 拓 様	自民	今枝 宗一郎 様
自民	根本 幸典 様	自民	熊田 裕通 様
維新	関 健一郎 様	国民	福田 徹 様

愛知県議会議員

あいち民主県議団	河合 洋介 様
減税日本愛知県議員団	井上 しんや 様
無所属	永田 敦史 様

建交労愛知学童保育支部 執行委員長

市川 建史 様

愛知県しょうがい児の地域生活を保障する連絡会 よかネットあいち

浅野 美子 様

●メッセージをいただきました方のお名前をご紹介します。(選挙区順に掲載)

衆議院議員

自民	中川 貴元 様	自民	岡本 康宏 様
自民	丹羽 秀樹 様	国民	日野 紗里亜 様
自民	青山 周平 様	自民	根本 幸典 様
自民	山下 史守朗 様	維新	関 健一郎 様

参議院議員

自民	藤川 政人 様	自民	酒井 庸行 様
立憲	斎藤 嘉隆 様	立憲	水野 孝一 様

愛知県議会

自由民主党愛知県議員団 様

公明党愛知県議員団 様

日本共産党愛知県議会議員

下奥 奈歩 様

無所属

末永 けい 様

無所属

柴田 高伸 様

学童保育・子ども・子育て関係

愛知県福祉局子育て支援課長 様

認定特定非営利活動法人

アレルギー支援ネットワーク 様

愛知保育団体連絡協議会 様

あいち保育研究所 様

●2025年度総括案及び決算案・会計監査報告、2026年度方針案および予算案、2026年度役員提案はすべて承認されました。新たな体制で2026年度のスタートを切りました。

2026年度 新役員紹介・あいさつ

会長	役員推薦	藤田 裕久
役員	名古屋市	佐藤 恵美子
	豊橋市	佐藤 幸平
	岡崎市	平岩 葉介
	豊川市	廣川 和美
	役員推薦	鈴木 誉晴
	役員推薦	中澤 勇貴
	役員推薦	仁城 奈美子
	役員推薦	三輪 早矢加
	役員推薦	賀屋 哲男
役員・専従	名古屋市	竹内 隆人

以上 11名

【会長あいさつ】



(総会での様子)

昨年に引き続き会長をやることになりました、名古屋市瑞穂区の保護者OBの藤田です。専従の賀屋さんの退職もあり、役員の入

れ替わりもあり、新しい体制での役員会スタートとなりました。

働き方の見直しが進み、保護者の肉体的・心理的負担は減りつつありますが、物価高や社会保険料の負担増など、金銭的な負担の多い状況となってきました。子どもへのしわよせがいかないことを望むばかりです。

今年度はこども性暴力防止法が本格的にスタートします。すべての子どもたちを守れるように運営側として行うべきことをきちんとやりきり、学童に通わせてよかったと言ってもらえるような学童保育にしていきたいと思います。性犯罪は論外として、その他の子どもの権利も、こども基本法の本旨を生かして、おかしな施策がとられないように、行政をフォローしていきたいと思います。そのためには、私たちの考えるあるべき学童の姿を、指導員、保護者、行政、子どもたち、すべての関係者に納得してもらう必要があります。「日本の学童ほいく誌」を広め、指導員が研修を受けられるようにし、共通認識のもとに運動していきましょう！今年度もよろしく願いいたします。

藤田 裕久

【退任役員あいさつ】

2025年度で豊橋選出・鷲野健一郎さん、役員推薦・伊藤智さんの2名が退任されます。長年愛知の学童保育にご尽力いただきました。

伊藤さんよりメッセージが届きましたので掲載いたします。



2019年から7年余り、県連協役員として関わらせていただきました。

振り返るとあっという間でしたが、その間、多くの皆さまに支えていただきながら活動できたことに、心より感謝しています。

学童保育に関わる中で、子どもたちの笑顔、日々支えてくださる指導員の皆さま、そして保護者の皆さまの思いに触れ、多くのことを学ばせていただきました。

至らない点多かったと思いますが、皆さまと一緒に活動できたことは、私にとって大変貴重な経験となりました。

7年余り、本当にありがとうございました。

県連協のますますの発展と、皆さまのご健康、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。

伊藤 智

【新任役員あいさつ】



皆さま、初めまして。このたび、令和8年度愛知県学童保育連絡協議会の新役員となりました佐藤幸平です。

私の立場は、現役の指導員であり、豊橋学童保育連絡協議会の役員であり、豊橋市の民間児童クラブに次男を通わせている現役の保護者であります。

指導員としては、豊橋市の児童クラブに21年勤務させていただき、退職したのち豊川市の児童クラブに勤務しています。長年勤務し培ってきた知識やスキルはありますが、それでもなお「目から鱗」の発見や経験が続いています。新しく得られる学びも多く、驚きの連続です。

指導員としての職場は豊川市になりましたが、長年お世話になった豊橋連協や今現在も次男がお世話になっているクラブのためにも(昨年度から父母会役員として関り、今年度は父母会会長です)、恩返しのつもりで何かできることがあればと携わっています。

県連協の皆さんや名古屋の方々には今まで・今でもお世話になっております。県連協役員としても何かできることがあればという思いで尽力していきます。どうぞ、よろしく願いいたします。

佐藤 幸平

2026年度予定一覧

6月14日	第1回ほいく誌普及拡大会議
7月12日	実践検討会・運営委員会
9月27日	運営委員会
10月18日	第1回ほいく誌交流会
10月31日	全国学童保育研究集会 in 山形
11月1日	(現地開催)
11月8日	運営委員会

11月15日	全国学童保育研究集会オンライン分科会配信
12月13日	第2回ほいく誌交流会
2027年	
1月17日	運営委員会
2月14日	第2回ほいく誌普及拡大会議
3月7日	第43回あいち学童保育研究集会
3月14日	運営委員会
4月4日	運営委員会
5月16日	第58回定期総会

※予定変更の場合はお知らせいたします。

第61回全国学童保育研究集会開催について



2026年度の第61回全国学童保育研究集会は、10月31日（土）～11月1日（日）に山形市で開催されます。全体会では、日本体育大学の野井真吾先生が「子どもの育ち・学びと遊びの可能性」をテーマに記念講演を行います。

現地開催の分科会は市内6会場で実施し、11月14日（土）からは全体会のオンデマンド配信、15日（日）にはオンライン分科会も行われます。

参加申込みは7月1日～9月24日。会場・オンラインともに定員がありますので、お早めの申込みをお願いします。

宿泊については、山形県連協が日本旅行と連携して約700室を確保しており、参加申込みと紐づけた案内を準備中です。

なお、少し先の予定にはなりますが、今後の準備や参加調整のためにも、全国研関連の日程を早めにご予定いただけますと助かります。

全国研 PR 部隊 廣川

2026年度学童保育指導員協会研修について

学童保育指導員協会では、今年度も多くの研修が予定されています。すでに研修はスタートしています。研修会員というお得な設定があり、愛知学童保育連絡協議会加入学童保育所の1支援の単位ごとに、年間45,000円、愛知学童保育連絡協議会未加入学童保育所単位では、年間60,000円で特定非営利活動法

人学童保育指導員協会の指導員研修を申し込みれば、何人でも何科目でも受講できるお得な研修メニューがあります。科目ごとの受講の場合でも受講は可能です。年間受講のお申込みは先着順となっております、残りわずかとなっております。お早めにお申込みください。

※pdf版の方は、チラシをクリックしますと、データでの確認が可能です。



<指導員協会研修チラシ> <指導員協会HP>

特別講習会 子ども性暴力防止法について

12月25日から施行される子ども性暴力防止法について学ぶための講習会が開催されます。学童保育に関わる皆さまが、制度への理解を深める機会としてご参加いただけます。



本講習会では、弁護士であり大府市職員としてもご活躍の吉永公平さんを講師にお迎えします。

- 対象 学童保育に関わる運営者・指導員・保護者
- 開催日時 7月8日（水）19:30～21:00（オンライン開催）
- 参加費 3,000円
- 講師 吉永公平さん（弁護士／大府市職員）



<チラシ>



<参加申込>

※指導員協会が行う通常の指導員研修とは異なります。研修会員の方もお申込みとご入金が必要です。

災害時の学童保育連携アンケート ご協力をお願い



<チラシ> <アンケート>

あいち学童保育災害支援「えがおプロジェクト」では、災害時における学童保育と地域・関係機関との連携状況を把握するためのアンケートを実施します。対象は、愛知学童保育連絡協議会に加盟する学童保育所で、1支援単位ごとのご回答をお

願います。実施期間は 2026 年 6 月 1 日～7 月 31 日 です。

このアンケートは、児童の「1 日の生活」に起こりうる災害への備えを進めるためのもので、結果は 秋の連続講座「災害時の学童保育研修」 や、愛知県連協運営委員会・名古屋市連協の区代表者会議にて報告いたします。

「子ども・子育て支援交付金交付要綱」が発出されました

2026 年 4 月 8 日に、こども家庭庁長官通知「子ども・子育て支援交付金の交付について」が発出されました。愛知県連協では、今年も交付要綱をもとに補助単価表を作成しましたので、参考にしてください。

(一部まだ発表されていない箇所もありますので、更新され次第追加修正していきます)

また、同じく 4 月 8 日に「放課後児童健全育成事業に係る Q&A」が発出されています。

令和 8 年度放課後児童健全育成事業に係る Q&A が発出されました。昨年度から追加されている項目がいくつかありますので、あらためて確認をしていきましょう。<以下、新規内容を一部抜粋>

▶インフルエンザ等で職員体制が確保できず閉所した場合でも、自治体が「やむを得ない」と判断すれば開所扱いにできる。とありましたが、実際は自治体との判断基準の明確化が必要ですので、かならず担当課とのすりあわせを行うようにしましょう。

▶延長預かりを行う場合、運営規程に「具体的な閉所時刻」を明記することが必須。

例：通常：14:30～18:30

延長：18:30～19:30

「保護者の希望により延長できる」だけでは不可です。クラブの運営規程を再度確認しましょう。

▶長時間開所加算・交付金に関して

長時間開所加算(平日分)は、「18 時半を超える時間」の年間平均時間数について、分単位で申請可能か。

→18 時 31 分以降、分単位での申請が可能。

などが掲載されています。下記の資料は、県連協ホームページにも掲載しています。pdf 版の方は、二次元コードをクリックしても資料をご覧になれます。



<補助単価表 2026>



<Q&A>



<交付要綱>

ほいく誌コラム

日本の学童ほいく

2025 年 11 月号

2025 年 11 月号の特集は「学童保育の生活から考える子どもの権利」でした。

学童保育はもちろん、子どもにかかわる業界にいれば、

それなりに世間に浸透しているような気もしますが、まだまだまだまだ、一般化された考え方や価値観になっているとは思えません。学童保育で待機児童がいっぱいいるという現実があるなかで、

「でも受け皿や予算もないし人手不足だからしょうがないよね」という感覚が、コンセンサスになっています。

この「しょうがない」は、実は権利侵害であるということに、大人たちが気がつかないかぎり、子どもの権利はなかなか浸透しないのだろうと思っています。

権利侵害された大人は、行政や司法を頼りますが、子どもにはそのチカラがありませんので、このように侵害されたまま大人になっていき、「自分たちが子どものときもそうだったからしょうがない」という、残念な循環になるのだと思っています。

県連協役員 平岩 葉介



SNS 情報発信のお知らせ



<Instagram>



<Facebook>



<LINE>



<X>



各種 SNS で情報発信をしています。いいね・フォローをお願いします。